令和８年１０月２２日

総務大臣　藤井 比早之　　殿

ＢＴＶ株式会社
代表取締役　江夏　徳次郎

事後評価報告書（都城市）
（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．事業概要

(1) 工事完了日　　：令和４年３月 18 日

(2) サービス開始日：令和４年４月１日

２．目標達成状況（累計）

指　標	目標 （目標年度）	（実績値/目標値）				
		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度 （９月末時点）
公共施設 Wi-Fi の設置	33 施設 （令和４年度）	49/33	55/33	105/33	114/33	115/33
家庭用 Wi-Fi の設置	4,500 台 （令和７年度）	2,468/2,000	5,608/3,000	7,445/4,000	8,400/4,500	8,550/4,500

※欄が不足する場合は適宜追加

（参考）

提供可能回線数	利用回線数				
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度
10,000 回線	2,468	5,608	7,445	8,400	8,550

３．中間評価を踏まえて実施した取組

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和７年度　都城市財産活用課に働きかけ「施設予約用 Wi-Fi」の予算を提案した。
都城市総合政策課に働きかけ「公衆 Wi-Fi」の予算を提案した。
都城市教育政策課に働きかけ「教育用 Wi-Fi」の予算を提案した。

◇令和８年度　都城市総務課に働きかけ「公衆 Wi-Fi」の予算を提案した。
引き続き、公共施設 Wi-Fi の開設に努める。

【家庭用 Wi-Fi】

◇Wi-Fi促進キャンペーン実施。年3回（春3月～5月、夏7月～9月、冬11月～翌年1月）

◇野立て看板の設置。

◇加入販促チラシを新聞折込み実施。

◇既加入者へ光切替え案内ダイレクトメール配布。

４．評価

【公共施設 Wi-Fi】

◇令和４年度　　実績 49 施設
当初目標の「教育用 Wi-Fi」設置（33 施設）を実施した。
目標外の「避難所 Wi-Fi」設置（16 施設）を実施した。

◇令和５年度　　実績 55 施設（新たに 6 施設を設置）
目標外の「観光 Wi-Fi」設置（3 施設）を実施した。
目標外の「公衆 Wi-Fi」設置（3 施設）を実施した。

◇令和６年度　　実績 105 施設（新たに 50 施設を設置）
目標外の「施設予約用 Wi-Fi」設置（46 施設）を実施した。
目標外の「教育用 Wi-Fi」設置（4 施設）を実施した。

◇令和７年度　　実績 114 施設（新たに 9 施設を設置）
目標外の「施設予約用 Wi-Fi」設置（6 施設）を実施した。
目標外の「公衆 Wi-Fi」設置（2 施設）を実施した。
目標外の「教育用 Wi-Fi」設置（1 施設）を実施した。

◇令和８年度　　実績 115 施設（新たに 1 施設を設置）
目標外の「施設予約用 Wi-Fi」設置（1 施設）を実施した。

【家庭用 Wi-Fi】

◇令和４年度　実績　2,468 台
当該年度は構築初年度であり、新型コロナウイルス感染症が蔓延している影響下の中、営業及び設置工事が厳しい状況ではあったが、目標を超える台数の設置が出来た。

◇令和５年度　実績　5,608 台

世界的な半導体不足のため最終端末機器が不足し、入荷制限の影響から設置工事件数を制限せざるを得ない状況下ではあったが、そんな中でも目標設置台数 3,000 台を上回る Wi-Fi 設置が出来た。

◇令和６年度　実績　7,445 台

新型コロナウイルス感染症の流行と端末機器の入荷不足等がある程度緩和された状況の中で順調に営業活動を行って Wi-Fi 設置台数を伸ばす結果となり、目標の設置台数 4,000 台を大きく上回る事が出来た。

◇令和７年度　実績　8,400 台

既存加入者に対して、FTTH 切り替えによる家庭用 Wi-Fi の設置を令和７年度中に完了させた。

◇令和８年度（９月末時点）　実績　8,550 台

当初目標であった、４，５００台の設置台数を超えているが、引き続き加入推進を行い設置台数を増やせるよう営業活動を実施している。

【利用回線数】

◇利用回線は 8,550 回線（85.5%）と好調であり、引き続き、利用回線の向上に努める。